

第24回「建国記念の日」に考える集い

「建国記念の日」だからこそ、「国家」と「民主主義」について考えてみませんか？

国旗・国歌をめぐる最高裁判決や大阪府教員条例など、「強い国家」の流れが再び強まっています。

ところが、大阪W選のように、その「強い国家」を前面に出す独裁型政治が幅を利かせています。人々は「強い国家」を望んでいるのでしょうか？その背景には何があるのでしょうか？果たして、そこに憲法の出る幕はあるのでしょうか？

憲法の本質に立ちかえって、閉塞した時代の諸問題を解き明かしていきます。

◆日時 2012年2月11日(土) 10時～12時

◆会場 島根県民会館 307 会議室

「愛国のマナー」と「民主主義の作法」

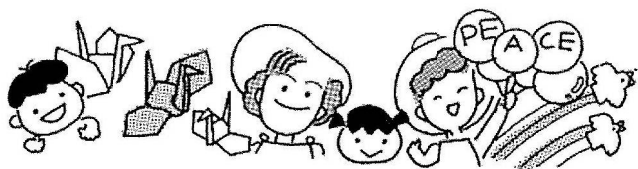
～なぜ憲法は「こころの自由」と「少数者の声」を大切にするのか

メイン報告 島大法文学部准教授

植松 健一さん



資料代 500円



どなたでもご自由にご参加下さい

主催 「建国記念の日」に考える集い事務局 3団体
日本科学者会議島根支部 島根大学職員組合
島根県教職員組合

連絡先 〒690-8504 松江市西川津町1060
島根大学法文学部 上園昌武 ☎0852-32-6137